

～航空宇宙生産技術開発センター×企業で探る「未来へ踏み出す技術」～

参加
無料

岐阜大学が持つ研究シーズと川崎重工業の共同研究の事例をご紹介します。
事業発展などを望む地域企業との交流会を開催します！

2025 9/1 Mon 15:00-17:00

場所 OKB SCLAMB 岐阜市柳戸1-1 OKB岐阜大学プラザ2F(岐阜大学内)

定員 30名(先着順)1社につき2名さままでとなります

スケジュール概要

挨拶

15:00-15:10

航空宇宙生産技術開発センター
概要説明

航空宇宙生産技術開発センター
センター長 酒井 昭仁 氏



第1部

15:10-15:30

各研究テーマ紹介

- “気づき”で魅せる異物検査 — AI不要の画像処理アプローチ —
- ロボットのためのモータ開発
- 音声・画像統合処理による欠陥検知／可視化装置
- “勘”を見える化して伝える！遠隔ARによる技能継承訓練
- たわまないロボットって実現する！？

第2部

15:30-16:30

ポスターセッション

第3部

16:30-17:00

交流会

航空宇宙生産技術開発センターとは…？



航空宇宙生産技術
開発センター

航空宇宙生産技術に関する科学的・体系的な教育・研究開発を行う拠点として岐阜大学にあり、将来の航空宇宙産業界に必要な人材育成と研究開発に取り組んでいます。

生産性を向上させたい、自動化や省力化を進めたい、熟練工不足への対応を考えたい

—— そんな課題をお持ちの企業の皆さまへ！！

航空宇宙生産技術開発センターの

自動化技術／情報処理技術／AI技術／ロボティクス技術などの研究シーズは、

製造業のみならず・医療・物流・インフラなどの幅広い業種の、

「人手不足解消」や「生産性向上」といった現場課題の解決につながります！！

[詳しくは裏面へ](#)

Crouch! ～ 航空宇宙生産技術開発センター×企業で探る「未来へ踏み出す技術」～

セッション参加メンバーと研究テーマ

“気づき”で魅せる異物検査 —AI不要の画像処理アプローチ—

工学部 機械工学科/航空宇宙生産技術開発センター 准教授 佐藤 惇哉 氏

ドリリング後のアルミ合金内に残留する切粉を画像処理で自動検出するために、国産の技術である傷の気付きアルゴリズム(通称KIZKI)を活用することで、AIを使用せずとも高速かつ高精度に切粉を検出できる技術を開発したので紹介します。



ロボットのためのモータ開発

工学部 機械工学科/航空宇宙生産技術開発センター 助教 八田 禎之 氏

近年、産業用ロボットを含めたロボットの需要がますます増加しています。そのロボットの重要要素の一つがモータであるが、汎用型の回転モータが一般的に用いられています。そこで、ロボット制御性能の向上を目的に、モータの研究開発を進めています。ロボットのハードウェアおよびソフトウェアの観点に基づいたモータの研究開発について紹介します。



音声・画像統合処理による欠陥検知/可視化装置

工学部 電気電子・情報工学科/航空宇宙生産技術開発センター 助教 清水 恒輔 氏

産業用途向けの非破壊欠陥検査における欠陥検出・可視化装置で、内部状態が未知の検査対象をハンマーによってタッピングした際の打音・打撃位置から欠陥検出し、その正常/異常部をプロジェクションマッピングします。



“勘”を見える化して伝える!遠隔ARによる技能継承訓練

航空宇宙生産技術開発センター 助教 笹竹 佑太 氏

製造現場で重要な力加減や動作の“勘”といった感覚的スキルを効率よく継承するため、AR技術を用いて熟練者の視点・動作・力加減を学習者の視野内にリアルタイムで重ねて提示する遠隔多人数対応の訓練システムを提案します。



たわまないロボットって実現する!?

川崎重工業/川重岐阜エンジニアリング 生産技術本部 生産技術サポート部 部長 岡田 豪生 氏

モノづくり変革に伴って、産業用ロボットが利用される領域は広がろうとしています。ロボットを工作機械の代わりに使いたい。でもロボットって、たわんでしまって精度が出ないんでしょ?ロボットの関節を上手に制御することで、ロボットがたわまないように振舞う事ができる。そんなロボットを提案します。



大学との共同研究など、オープンイノベーション創出に興味をお持ちの企業さまのご参加をお待ちしています!

申込
方法

以下のメールアドレス宛に必要事項①～⑥を入力して送信してください。

①会社名 ②参加者名 ③部署・役職 ④業種 ⑤連絡先電話番号 ⑥取引店(OKBと取引がある場合)

[メールアドレス] sclamb@okb.co.jp

ご入力いただいた個人情報は、主催者と登壇者で共有し、本イベントの運営のみに利用します。

申込期限 8月28日(木)



主催:OKB大垣共立銀行・岐阜大学

共催:川崎重工業株式会社・大垣商工会議所(Miniラボツアー事業)

お問い合わせ

オープンイノベーション創出支援拠点「OKB SCLAMB」

住所:〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 OKB岐阜大学プラザ2F(岐阜大学内)

メールアドレス: sclamb@okb.co.jp

